



みんな笑顔で！ 運動会

10月10日(祝)、扇ヶ浜でこどもビーチフェスタ～扇ヶ浜スマイル運動会～が開催され、晴れ渡る秋空の下、子供たちは全力で競技に取り組みました。



世界遺産の追加登録が決定！

10月24日(月)、フランス・パリで世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の追加登録が決定し、お祝いのセレモニーが行われました。



地域活性化に向け活動スタート

10月3日(日)、地域おこし協力隊の着任式が行われ、河原田憲司さんが三川元気夢来プロジェクトに、小田志乃さんが四村川活性化委員会に配属されました。



今年もいいお湯を

9月24日(土)、熊野本宮大社で献湯祭が行われ、温泉や旅館など16軒が1番湯をお供えし、熊野本宮温泉郷のますますの繁栄を願いました。



力作ぞろいの展覧会

10月7日(金)～9日(日)、14日(金)～16日(日)に、紀南文化会館で美術展覧会が開催され、書や洋画など6部門で200点の作品が出品されました。



遊んで学んで魅力を再発見

10月10日(祝)、県立情報交流センタービッグ・ユースで、田辺の魅力を発見するイベント「たな博」が開催され、ステージイベントや体験コーナーなどがありました。



弁慶と踊って舞った3日間

9月27日(火)・30日(金)・10月1日(土)、今年も弁慶まつりが行われました。

今年は、弁慶まつりが第30回を迎えたことを記念して、27日には「弁慶新能」を闘鶏神社で上演。厳かな雰囲気の中、雄々しい弁慶が演じられた能楽「船弁慶」のほか、舞ばやしや狂言が披露されました。また、30日に行われた演劇「弁慶伝説」では弁慶の生涯が再現されました。1日には扇ヶ浜や大通りでよさこい踊りが行われ、50チームが参加。様々な衣装を身に付けて踊りを披露し、観客と一緒に盛り上がりました。最後に行われた花火大会では3,000発の花火が打ち上げられ、祭りのフィナーレを飾りました。



大人も子供も迫真の演技

10月8日(土)・9日(日)、中辺路町栗栖川の杵荒神社で例祭が行われました。

8日は中辺路小学校の生徒たちが寿式三番叟を奉納。これは五穀豊穡を願って行われるもので、華やかな衣装を着た子供たちが舞を披露しました。時代人情劇「浪六住家の段」では、大人による迫真の演技を見せ、雨が降る中、集まった観客を引き込みました。

9日には大人が披露する寿式三番叟が行われ、本格的な舞があったほか、時代剣劇が行われました。演劇中に客席から大きな声援が上がったり、終演後には役者の熟演に、盛大な拍手喝采が送られました。

